

生命保険 20 : 全期型と更新型

●更新型と全期型について

全期型	契約したときの保険料がずっと変わらず一定ですが、契約した保険期間が終了すると保障を継続することができません。
更新型	例えば保険期間が10年の場合、10年経過すると保険期間が満了し、保障はなくなってしまいますが、自動更新タイプの保険で更新の意思を示せば、さらに10年間、保障を継続できます。ただし、保険料は自動更新時にその時の年齢で再計算されますので、契約時より10歳年齢を重ねている分保険料はアップします。

●更新型と全期型の保険料

契約当初は、他の条件がすべて同じであれば、全期型より更新型のほうが保険料は安くなりますが、更新型は**更新ごとに保険料が上がるので、途中で保障内容を見直さなければ最終的には払込保険料の総額は全期型より更新型のほうが多くなります。**

例) A 保険会社の定期保険 (2007年2月1日現在)

